

芦田川の環境に触れてみよう

～芦田川ウェットランドで環境学習会を実施しました～

広島県福山市を貫流している、一級河川芦田川で水質浄化を目的として整備されている「芦田川下流植生浄化施設(通称:ウェットランド)」で5月8日に福山市立光小学校の4年生(52人)を招いて、環境学習会を実施しました。

学習会では、「芦田川の水」と「芦田川の水に砂糖をひとつまみ混ぜた水」の2種類のパックテスト(試薬を使った簡単な水質検査)を行いました。すると、砂糖をひとつまみ入れただけで川の水が10倍近く汚れるという結果を見て驚いていました。

また、芦田川漁協さんによるフナの産卵状況観察、投網・刺し網漁の実演では、葉っぱについての小さなフナの卵を一生懸命探したり、迫力のある投網漁を熱い視線で眺めていました。

みなさん興味津々で説明を聞いたりパックテストや生き物観察を行って、学習用のメモ用紙いっぱいにも実験結果や魚のスケッチなどを書いていました。

学習会を通じて、“川の水をきれいにしよう” “ポイ捨てや食べ残しをしないようにしよう” といった感想をもっていたことが出来ました。

こういった、食べ残しをしない・洗剤は少なめに使うなどの小さな取り組みでも、川の水をきれいにするためには大切なことです。是非、小さなことからコツコツと取り組みを始めてみて下さい！



フナの卵はどの葉っぱについているかな？



漁協の皆さんによる投網の実演！



パックテスト 上手にできるかな？



パックテスト 結果確認